

世界遺産・石見銀山を空からの360度パノラマ映像で体感 「VR銀山」シリーズ第2弾 公開！！

石見銀山観光の魅力を拡張するVRアトラクションに新しいコンテンツが登場

世界遺産・石見銀山をテーマとしたVRアトラクションの第2弾「VR銀山 空から見る石見銀山－開発の変遷－」の公開が始まりました。本アトラクションは、石見銀山世界遺産センター（島根県大田市）の有料展示室設置の常設VR体験スペースにて公開中。専用のVRゴーグルで、かつて世界経済に大きな影響を与えた世界遺産・石見銀山の歴史ロマンに没入できます。

人気VRアトラクション「VR銀山」の続編

「VR銀山」は、TSK山陰中央テレビが企画開発する石見銀山をテーマとしたVRアトラクションシリーズ。シリーズ第1弾「VR銀山 石見銀山大久保間歩」は、石見銀山最大級の坑道「大久保間歩（おおくぼまぶ）」を探访するVRアトラクションとして、石見銀山世界遺産登録10周年（2017年）を記念して制作。多くの好評をいただき、この度の第2弾制作となりました。

石見銀山のスケールを空からのパノラマ眺望で体感

本作「VR銀山 空から見る石見銀山－開発の変遷－」の舞台は石見銀山の銀採掘の中心地「仙ノ山（せんのみま）」。石見銀山の大規模開発の変遷を「ドローン空撮」や「映像合成による主要施設の再現」など、様々な映像技術を取り入れた4分間のVR体験に凝縮。通常は見ることのできない石見銀山の姿を360度パノラマ映像で目の当たりにしていただけます。さらに、現場収録の音響とナレーションで石見銀山探访の魅力もご案内します。

【VRアトラクション概要】

- ・コンテンツ名称 ⇒「VR銀山 空から見る石見銀山－開発の変遷－」
- ・会場 ⇒石見銀山世界遺産センター 有料展示室（島根県大田市大森町イ1597-3）
- ・VR体験スケジュール⇒開館時間内の10：00～14：00（休館日：毎月最終火曜日・年末年始）
- ・VR体験料金 ⇒「有料展示室」入場料金に含む（大人300円 / 子供100円）
- ・VR機器 ⇒IDEALENS K2+
- ・VR体験時間 ⇒約4分間
- ・URL ⇒<http://ginzan.city.ohda.lg.jp/>（石見銀山世界遺産センター）
- ・Facebook ⇒<https://www.facebook.com/igwhc/>（石見銀山世界遺産センター）

【石見銀山世界遺産センターについて】

石見銀山世界遺産センターは、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」（以下、「石見銀山」）のエントランス（入口）として、遺産のガイダンス（概要説明）機能を担っています。したがって、実物の歴史資料で構成される博物館や資料館とは性格が異なり、模型、映像、レプリカ、再現品を中心に構成しました。また、埋蔵文化財センターとしての機能を有しており、発掘調査により出土した遺物の展示も行っています。

URL⇒<http://ginzan.city.ohda.lg.jp/>

【TSK 山陰中央テレビについて】

TSK 山陰中央テレビは、島根・鳥取を放送エリアとするフジテレビ系列の地上波民放テレビ局。番組の制作・放送、各種イベントの企画・開催を行っています。また、「VR 銀山」シリーズをはじめとしたVR映像制作やバーチャルウォークスルーなど、VR技術を活用したコンテンツ制作も幅広く手掛けています。

URL⇒<http://www.tsk-tv.com/>

以上

【写真資料】



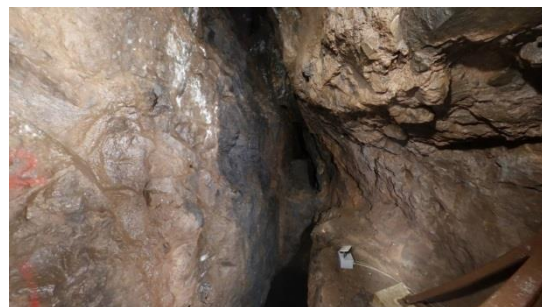
石見銀山世界遺産センター外観



「VR 銀山」常設体験スペース



「VR 銀山」映像サンプル写真①（仙ノ山上空）



「VR 銀山」映像サンプル写真②（大久保間歩）



「VR 銀山」映像サンプル写真③（選鉱場上空）



「VR 銀山」映像サンプル写真④（清水谷製錬所）